



3歳児「はしている おいも」



令和5(2023)年度  
豊かな心と生きる力をはぐくむ  
**晴嵐幼稚園こども展**  
11月24・25・27日

友達と  
共に考え  
力を合わせ  
つくる  
楽しさ



5歳児「バルーンをおおきくふくらませるぞ」



5歳児「おしゃれなカタツムリ」



目的に  
向かう力  
あきらめない  
気持ち



4歳児「なかよしどんぐり」

3歳児



ほら、できたよ！

友達と一緒に楽しい



全身を使ってダイナミックに絵の具遊び

思わず  
笑顔♪  
心躍る  
体験



楽しい  
嬉しいを  
発見！





4歳児



好きなことにとことん集中



気づきを伝え合う・一緒に感じる楽しさ



体験を表現する心響く友達



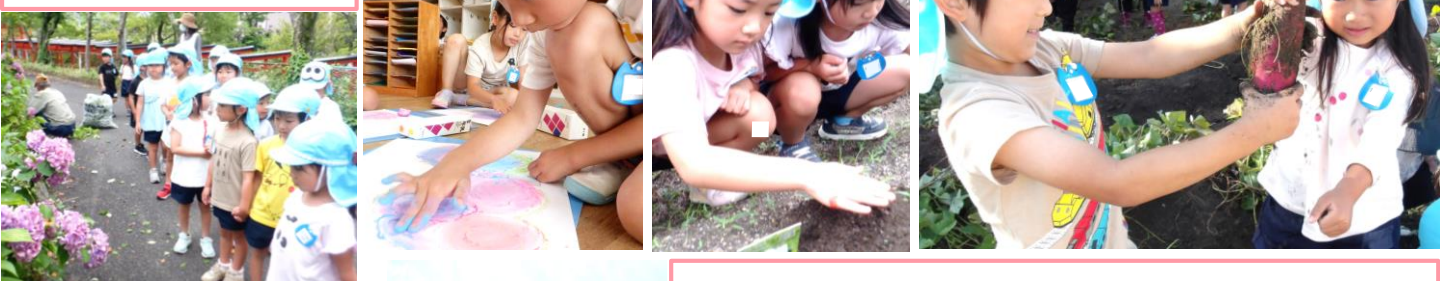
びっくり!

5歳児

# 自ら考え、試行錯誤する遊び



## 表現したくなる 様々な直接体験



## 物語からイメージを膨らませる



## もっと楽しくしたい・さらに考える・力を合わせる



『豊かな心と生きる力をはぐくむ』  
～ 晴嵐幼稚園こども展 ～



思いの実現、自分なりの「できた!」を大切に

本園の教育目標は、「挨拶のできる子ども」「あきらめない子ども」「相手のことも考えられる子ども」です。自発的な遊びの中にある学びを広げ深めることを大切に、一人一人の興味関心に応じて遊びを構成し、その時期に経験してほしい願いを込めて保育をしています。

子どもたちは身の回りにはいろいろな素材(砂や土、紙や空き箱、木の葉、木の実、砂土、木片…)に触れ、その量感や質感を感じたり、偶然できたものを何かに見立てたり、イメージを広げたりして遊んでいます。その中で、「もっとこんな風にしてみたい」「どうしたらできるかな…」とあきらめずに考え、困った時には先生や友達のアドバイスももらいながら、思いを実現させようと取り組んでいます。自分の力で、自分なりに「できた!」と感じた子どもたちの表情は自信に満ち溢れています。遊んだ後、形に残らないものもたくさんありますが、今回の作品展では形に残った子どもたちの表現の一部、遊びの軌跡を感じていただきたいと思えます。

物にふれて心を動かし、人と関わって世界を広げながら、表現することが楽しいと思える子どもになってほしいと願っています。

未就園児親子活動 作品紹介

親子の触れ合いを楽しみながら、発達に応じた遊びを大切に、幼稚園ならではの遊びを楽しんでいます。

【ぴよぴよ広場(0・1歳児親子) 毎週木曜日】

おしゃれな帽子のドングリをつくりました。毛糸や花紙を掌でまるめ、お家の人と一緒に帽子に飾りました。絵の具で手形遊びをした台紙に貼っています。

【ひよこ広場(2歳児親子) 毎週月・金曜日】

園庭で拾ったドングリや木の実、小枝、落ち葉等いろいろな自然物を使って、ケーキやクリスマスツリーを作って遊びました。自然物の色や質感を感じながら、触れたり飾ったりすることを楽しんでいます。



指先を使った遊びはこの時期とても大切です。また、子どもが見たもの、感じたことをお家の方が言葉にして伝えることで、言葉の獲得やコミュニケーション力にもつながります。遊びを通してどんな力が育まれるのかをお伝えすることも大切にしています。



……おわりに……

自分なりの「できた!」を感じ、それを周囲の人たちに認めてもらえることで、さらに自己肯定感や自己有能感につながっていきます。

作品展を見た後は、『作品の素敵なところ』『考えるなと思ったり、工夫が見えたりしたところ』を、誰かと比べるのではなく、お子さん独自の表現や成長にスポットライトを当て、是非、言葉にして伝えてくださいね。

作品には触れないようにお願いします。  
小さなお子様をお連れの方も  
ご協力をお願いします。  
一部(ステージ上)実際に遊べるコーナー  
があります。丁寧に扱い、使った後は  
元の場所にお戻しください。